

5.7c: 1/1 //

WAKACHIKU RECRUIT BOOK



若築建設

# 一人ひとりに

## 若き才能を信じ、成長を応援する。

一人ひとり小さな力でも、周りを巻き込み大きな力にすることで、社会に大きな影響を与えるようなものづくりができる。日本全国から海外まで工事を展開する若築建設ですが、社員数は大手ゼネコンほど多くありません。社員全員の顔が分かってコミュニケーションをとることができるので、一人ひとりの発言力が大きくなります。若手のうちから仕事を任せ、成長できる環境があります。



## 若築建設での活躍フィールド

## 社員全員の顔が分かって コミュニケーションできる



### 土木

#### 設計

プロジェクトの計画や設計を行い、図面や仕様書を作成する。



#### 積算

設計を基に工事に必要な材料や工数を見積もり、コストを算出する。



#### 技研・技術提案・技術開発

必要に応じて技術的な課題を解決するための研究や提案、開発を実施する。



#### 施工

実際に現場で工事を行い、構造物を建設する。



#### 現場支援

施工中に技術的な支援や管理、トラブル対応を行う。



### 建築

#### 意匠・構造設計

建物のデザイン(意匠)や構造計画を行い、全体の設計図を作成する。



#### 設備

設計に基づいて空調、給排水、電気などの設備計画を立案し、設計に統合する。



#### 積算

設計図を基に工事に必要な材料や工数を見積もり、全体のコストを算出する。



#### 施工

設計に基づいて、実際に建築物を建設する。



### 機電

#### 建設機械・特殊船舶の維持管理

建設機械や特殊船舶の点検・整備を行い、安全で効率的な運用を支える業務。



#### 建設機械の開発

建設現場の効率化や安全性向上に貢献するための製品を生み出す業務。



#### 新造船の開発

新しい船舶の企画・検討・調査を行い、最新技術を取り入れた船舶の開発を行う業務。



### 事務

#### 経営企画

会社の方針や戦略を立案し、経営目標の達成を支援する部署。



#### 総務

会社全体の運営を支える庶務や設備管理などを担当する部署。



#### 人事

採用、労務管理、社員教育など、社員に関する業務を行う部署。



#### 経理

会社のお金の管理や会計処理、決算業務を行う部署。



#### 情報システム部

会社のDX推進、情報インフラの整備などに関する業務を担当する部署



### 営業

#### 官庁営業

国や地方公共団体などが発注する公共工事の受注を担当する部署。



#### 民間営業

民間企業や個人のお客様からの建設・土木工事の受注を担当する部署。



# 歯車ではなく エンジンへ

一人ひとり小さな力でも、  
周りを巻き込み大きな力に



MARINE CIVIL ENGINEERING

海上土木



5 港湾施設等



6 港湾施設等

CIVIL ENGINEERING

陸上土木



1 高速道路



2 トンネル



3 新幹線関連



4 橋梁



1 人工島



2 海上空港



3 浚渫



4 沈埋トンネル



5 風力発電等



6 エコエネルギー

OVERSEAS CIVLENGINEERING

海外土木



港湾施設等



連絡道路橋梁

若築の技術は  
社会の様々な分野で  
役立っています。



若築建設 活躍のフィールド

# JOB FIELD MAP

変化する時代の社会的ニーズに応える若築建設の事業分野は、人が行き交い、国内外の物流拠点となる港湾施設や空港建設を担う「海上土木」、人々の毎日を支える社会インフラを構築する「陸上土木」、快適な暮らしと各種施設の空間を創造する「建築」、次世代の未来づくりに貢献する環境への取り組みなど、それぞれの事業で培った技術を生かし、社会に役立っています。

ARCHITECTURE

建築



1 マンション



2 病院



3 教育施設



4 商業施設



5 工場



医療福祉施設

OVERSEAS ARCHITECTURE

海外建築



文化教育施設



4

先輩に聞いてみました!

# INTERVIEW

未来への可能性を切り開く先輩たちの姿が、あなたのキャリアにインスピレーションを与えます。入社から現在までの成長と挑戦を語る彼らの物語は、キャリア設計の貴重なヒントになるでしょう。

先輩社員の視点でリアルにお届け



## 土木

Y.Uさん

大阪支店  
土木部



### 若築建設のインターンシップで感じた親身な対応 女性だからというハンデを感じさせない社風

私は、高専の都市システム工学科、いわゆる土木科に進学しました。本格的に就活を始めた4年生の時に、海洋土木という分野を知り、興味を持ちました。調べたところ、海洋土木の会社は5社ほどあり、そのうちの1社である、若築建設のインターンシップに参加しました。土木部の現場では、実際に働く女性先輩社員が、同性だからこそ聞きづらいこともいろいろと親切に教えてくれ、その親身な対応ぶりに感銘を受けました。それが若築建設を選ぶ最大の決め手となりました。

この仕事を続ける原動力は、小さな達成感ややりがいの積み重ねです。仕事をするうえで、女性だからというハンデを感じることはありません。将来は現場監督になりたいです。もっと大きな責任を負うことになると思いますが、躊躇なくそこに飛び込み、挑戦したいです。そのために必要な1級土木施工管理技士の資格取得に向けて、現場業務に励んでいます。



### 働く自分の姿をイメージできた若築建設の現場体験 目標は、自分の設計した構造物を目にする達成感



大工への憧れ、橋梁・トンネル・ダムなどへの興味から土木系の会社に勤めたいと思い、理系の大学に進学しました。水質系の研究から次第に海系土木に興味を湧き、就活のインターンシップでマリコンを中心に、陸系ゼネコンも含め3つの現場を体験しました。若築建設の現場は人も雰囲気も良く、入社後の働く自分の姿が一番想像できたため、ここに入社すると決めて、企業研究を始めました。

施工管理志望でしたが設計部に配属され、驚きの始まりでしたが、マンツーマンで教わるOJTを経て、現在では課のプロジェクトの一部を担当しています。本来なら自分で設計し、実際に完成した構造物を見るというのが目標であり、やりがいですが、まだ全然たどり着けていない。それを達成することが今のモチベーションになっています。それには日々の与えられた業務を着実にこなすことです。そしてまだまだ先の話ですが、将来的には技術士資格の取得が目標です。

H.Nさん

本社設計部  
設計第一課



## 建築

D.Mさん

東京支店  
東日本建築事業部



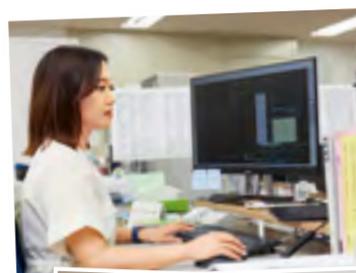
### 「ものづくり好き」から「施工管理者」へ 仕事への真剣さと、場を和ませる職場が魅力

小・中学校の図工や技術の授業が好きで、やがて大工や建物の設計に興味を持つようになり、大学では建築学を専攻する道に進みました。授業での現場見学で施工管理職を知り、志すように。気持ちが大きく動いたのは、若築建設のインターンシップへの参加でした。初めての工事現場は想像とはまったく違う世界で、施工管理者が設計図を前に職人さんたちへ次々に指示を出し、質問にも的確に答える姿に強く憧れを抱きました。

仕事に取り組むときの真剣さと、休憩時間の冗談で場を和ませるメリハリに、「自分もこんな職場で働きたい」と思いました。若築建設を選んだのは、大手のように一つの作業工程に限られるのではなく、幅広く工事全体に関わるからです。業種や会社選びに迷ったら、ぜひインターンシップに！実際に現場を体験すると、見えてくるものがあるはずです。



### 設計の仕事は学生時代とは違う“実務”の世界 完成を想像してワクワクしながら描いています



意匠設計を担当しています。2DCADとBIMを使用して、大まかな形状や間取りを表現し、施主の要望、予算、建築基準法、外観、高さ、大枠の面積などを考慮しながら建築物の方針を決めます。学生時代の設計とは異なり、実務では実際に建てるための図面には描かなくてはならない情報がたくさんあり、それに伴う責任も負わなければなりません。現在は、倉庫や工場などの設計を担当しています。

設計の仕事は、自分が設計したものが完成したときに、その醍醐味や面白さを感じることが出来ます。今は、完成を想像してワクワクしながら描いています。最近では、会社の支援制度を活用して、1級建築士に合格することができました。同じ職種を目指す学生の皆さんには、学生時代にしかできないことをたくさん経験して楽しんでほしい。そして「遊べ」と伝えたいです。私も若築建設で、楽しみながら仕事ができている。

M.Iさん

本社建築設計部  
意匠設計課



## 機電

### やりがいは工事を無事終えること。



私は機械工学科専攻でした。多くがメーカーに就職するなか、グローバル化による競争の激化などに不安を感じ、就活中はメーカー以外の選択肢も視野に入れていました。そのなかで若築建設の存在を知り、民間工事と公共工事のバランスが良く、安定している点に興味を持ち、入社を決めました。現在は、主に作業船の維持・管理、建設用機械の運用に従事しています。



稼働中の作業船に問題が発生した際は現地に向かい、メーカーや乗組員と協力して問題解決にあたります。他にも、実験でデータを取得する開発補助業務も担当しています。一見すると船の維持・管理業務はやりがいを感じにくいかもしれませんが、工事を何事もなく無事に終えることができた時には大きな達成を感じます。若築建設は福利厚生がかなり良く、社宅制度にクラブ活動制度に充実しています。

S.Iさん

本社技術部  
機械課



## 営業

J.Nさん

名古屋支店  
営業部



### 図面が現実に形になる姿に感動 自分を出せる環境が、若築建設の良さ

若築建設に興味を持ったのは、なんといっても「海」で仕事ができること。その思いから入社を決めました。実際に仕事してみると、マリコンの若築でしか経験できないケーソン製作や浚渫工事など、海の現場に携わることができました。現在は営業部に所属し、担当案件を追いかける日々ですが、その案件が具体的に建設工事として動き始めた時には大きなやりがいを感じます。

図面でしか想像できなかった工事が、着々と形になっていく姿には感動を覚えました。若築建設の社員は皆それぞれ個性があり、良い意味で「自分」を持っています。その個性がひとつの目標に向かってまとまる。時には意見がぶつかることもありますが、お互いに解決策を出し合い、責任感を持って仕事に取り組んでいます。そうした「自分を出せる環境」が、若築建設の大きな魅力だと感じています。



## 事務

### 他社にはない親しみやすさが魅力の若築建設 納得できる就職のために、情報収集を惜しまずに!



建設業界で働く両親の仕事に憧れていたため、同じ業界を志望しました。就職説明会では、他社にはない親しみやすさで印象が一番良かった若築建設。福利厚生の充実も魅力的でしたが、何よりも会社全体の雰囲気が一番の決め手でした。実際に入社してみても、その印象にギャップはなく、自分の選択は間違っていないと思います。

現在は、決算業務や資金繰りなどを担当しています。特に決算期は、請求書処理や資金繰りなど複数の業務の締め切りが重なり、忙しさも増しますが、考えている暇があるなら手を動かし、気力で乗り切っています。本決算は3~4回経験しており、逆算して事前準備を進め、できるだけ早く終わられるよう心がけています。今後は、先輩が担当しているメイン業務を任せられるように頑張りたいです。

就活生の皆さんには、面倒くさがらずに様々な情報を集め、いろいろな経験を積んで、自分が納得できる会社を見つけてほしいと思います。

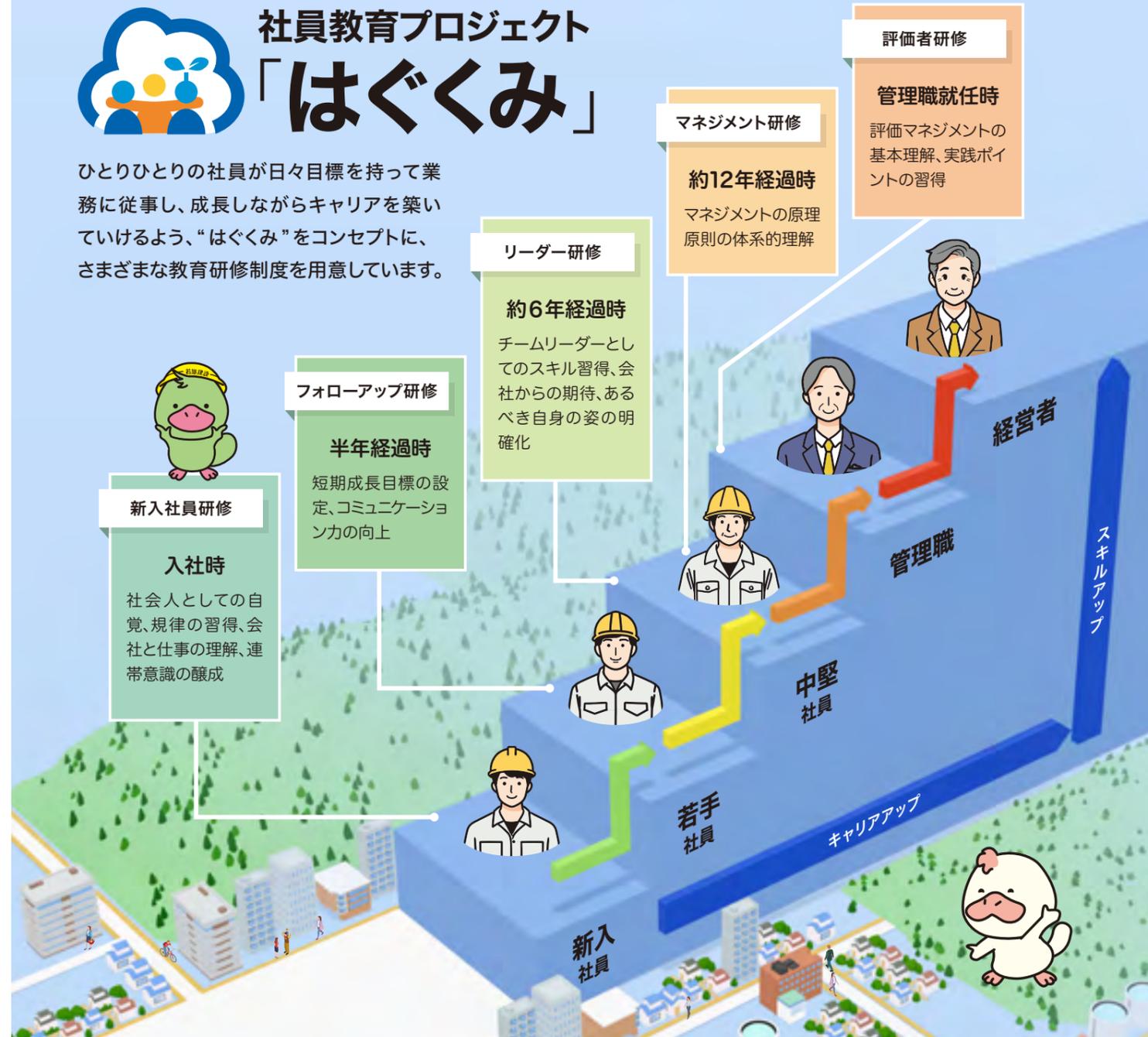
N.Sさん

東京支店  
管理部



## 社員教育プロジェクト 「はぐくみ」

ひとりひとりの社員が日々目標を持って業務に従事し、成長しながらキャリアを築いていけるよう、「はぐくみ」をコンセプトに、さまざまな教育研修制度を用意しています。



### 資格取得支援制度

「技術士」、「建築士」、「コンクリート診断士」など様々な資格の取得時に、最大100万円の資格取得奨励金を支給します。

- 1級土木施工管理技士
- 1級電気工事施工管理技士
- コンクリート診断士
- コンクリート主任技士
- 海洋・港湾構造物維持管理士
- 一級建築士
- 地質調査技士
- 宅地建物取引士
- 建設業経理士2級
- 労働安全コンサルタント
- 1級建築施工管理技士
- 1級造園施工管理技士
- コンクリート構造診断士
- コンクリート技士
- 構造設計一級建築士
- 建築設備士
- J R工事管理者
- 衛生管理者(第一種)
- 基本情報技術者
- 土地区画整理士
- 1級管工事施工管理技士
- 技術士
- 土木鋼構造診断士
- 海上工事施工管理技術者
- 設備設計一級建築士
- 推進工事技士
- 第二級陸上特殊無線技士
- 建設業経理士1級
- 社会保険労務士
- など

### 自己申告制度

年に一度、仕事内容や勤務地などの希望を直接人事部に提出できる制度



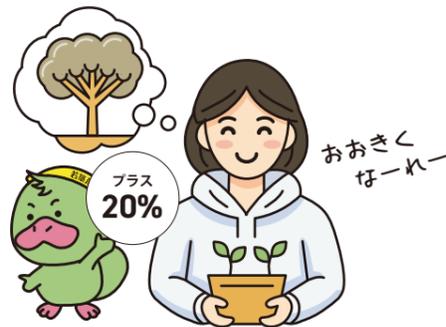
### 寮 独身者

会社が用意した家具・家電付の物件に入居可能です。初期費用や水光熱費は全額会社負担で、寮費は月額1万円です。



### 従業員持株会

少額から自社株を購入できる上、会社から奨励金(購入額の20%)も補助されます。社員の財産形成を助成する制度です。



### 休暇制度

特別休暇(転勤・結婚・忌引き)、長期休暇(GW/夏季休暇/年末年始休暇)、育児休業(最長で子が2歳になるまで)、子の看護等休暇、帰省休暇、介護休暇、生理休暇など様々な休暇制度があります。



### 借上社宅 家族持ち

個人が決めた物件を会社が契約することで、敷金・礼金・仲介手数料の全額と毎月の家賃(地域により30,000円~77,000円)を会社が負担します。



### 帰省旅費

入社5年目までの若手社員に対し、実家に帰省する旅費を年に1~2回支給します。



### 長期障害所得補償保険

病気や怪我で長期間働けなくなった場合に、収入を補償します。また、その保険料は会社が負担します。



安心して働ける環境を提供するために、健康保険や年金制度の充実はもちろん、ワークライフバランスを考慮した休暇制度や育児支援など、社員一人ひとりをサポートする多様な福利厚生をご用意しています。安心してキャリアを築き、成長できる職場です。

# 福利厚生・社内制度

若築建設は安心して働くための各種福利厚生を用意しています。

福利厚生が充実してます!

### 転勤時の入園金補助

社員の転勤等により、子の転園が必要になった場合に、その入園金について最大5万円まで会社が補助します。



### 提携スポーツジム

全国約400施設の提携ジムを500円/1回で利用可能です。



### 各種祝金制度

共済会や労働組合より結婚祝金や出産祝金が支給されます。



### 若築建設共済会貸付金制度

社員の子の教育費用や結婚自己啓発などの様々なイベントに対し、貸し付けを行っています。



### 宿泊費補助

プライベートの旅行時、社員の家族を対象に1泊あたり5,000円/1人の宿泊費を補助します。



### クラブ活動

テニスやフットサル登山など、様々なクラブ活動があります。会社から補助金も支給されます。



### 一級建築士貸付金制度

資格学校などの受講費用を最大500万円まで会社が貸し付けます。一定の条件を満たせばその返済が免除となる制度です。



### 永年勤続表彰

長く働いた社員は10年ごとに表彰され、報奨金の支給や特別休暇が与えられます。



## 次世代育成支援

社員が仕事と子育てを両立させることができ、社員全員が働きやすい環境を整備しています。

### えるぼし認定

若築建設は、女性活躍推進法に基づき、5評価項目のうち3項目で基準を満たし、「えるぼし」2つ星認定を取得。今後も男女が活躍できる企業を目指します。



### くるみん認定

当社は2017年5月に、「子育てサポート企業」として、次世代育成支援対策推進法第13条に基づく基準に適合し、厚生労働大臣から「くるみん」の認定を受けました。



### 子供現場見学会を開催

建設業の魅力をアピールするため、社員のご家族を仕事場に招待し、働くお父さんの姿を見てもらいました。奥様からも、「3Kのイメージがあったが、きれいな現場で、特に女性が働きやすい環境を整えていることに、好印象をもちました」との感想をいただきました。



## 女性活躍推進

女性社員が個性と能力を十分に発揮できるよう、職場環境を整備しています。

### 女性技術者現場見学会を実施

土木・建築の両方の現場を見学し、それぞれの現場の良いところを学ぶとともに、横の繋がりを築くきっかけとなりました。



### 女性技術者同士の意見交換

社内の女性技術者同士の情報交換を目的として、「若築女性技術者交流会(あやめ会)」が活動しています。女性技術者ならではの視点から職場環境の課題を見つけ、より働きやすい職場づくりに努めています。支店などの垣根を越えた交流を行うことで得た新しい気づきや発見を生かして、会社全体をより良くしていくことを目指しています。「メッセージ」「希望」「あなたを大事にします」という花言葉がある「あやめ」にちなんで名前をつけています。



## その他の社会貢献活動

環境改善への取り組みなど社会貢献に努めています。

### 沖縄の軽石除去工事

2021年10月末、沖縄に大量漂着した軽石に対し、沖縄局の要請で若築建設が久高島で回収作業を実施。分散する軽石と航跡波、船の故障などに苦戦し、洋上回収の困難さを痛感。様々な試行錯誤の末、作業を終えました。



## 外部認定

### 健康経営優良法人

日本健康会議が特に優れた健康経営を行う企業を認定し「見える化」することで、評価向上や人材確保につなげる制度。認定企業はロゴ使用や特典を得られます。

### エコ・ファースト企業

企業が環境保全を約束し、環境大臣が環境先進企業と認定、マーク付与する制度です。

### スポーツエールカンパニー

スポーツ庁が従業員の健康増進のためスポーツに取り組む企業を認定する制度です。職場で運動に親しむ環境整備を促し、国民全体のスポーツ実施率向上を目指します。



### 若築のコンテンツ紹介

本パンフレットの他に、若築を詳しく知ることができるコンテンツをご用意しています。

### 若築採用HP



### YouTube



### talentbook

